

2 大阪ふれあいおりがみの活用事例



「大阪ふれあいおりがみ」で検索！

<http://www.pref.osaka.jp/keikakusuishin/syougai-info/fureai.html>

1

大阪ふれあいおりがみの活用事例

障がいのある人の講演との組み合わせ

1 取組みの内容

- ・各学年単位（80～90人単位）で身体に障がいのある人の講演を聴くこととした。講演者は、低学年～中学年～高学年ごとに変えている。
- ・講演の後には、授業でみんなで話し合った上で作文を書いている。
- ・何らかのふり返りの機会を繰り返すことが重要だと考えており、そのための教材を探していたところ、おりがみが届いた。
- ・作文を書いた後、おりがみを折って振り返りを行った。

2 工夫した点・苦労した点

- ・この取組みでは次のようなステップに意味があると思っている。

○ 当事者の講演（気付き）



○ 授業での話し合い、作文（考える）

（ここまでを年内に。冬休みの後、年明け1月に改めて振り返り）



○ 授業でのおりがみを活用した復習（振り返り）

- ・一度では中々事柄の本質は理解できない。繰り返して、少しずつ分かってもらうことが大事である。

ここがポイント!



3 今後の取組みなど

- ・福祉教育の取組みは、府教委の指導集の「ぬくもり」も参考にしながら学校独自でアレンジしている。福祉教育の効果はすぐには出るものではないので、繰り返しが必要と考えている。2時間などまとまった時間を使って一度に教えるよりも、45分の授業の中で少しずつ織り込んでいく方が効果は高いと思われる。今後も、そのような取組みを進めていきたい。

ひとことメモ

福祉教育を年に一回の取組みで終わらせることなく、継続的に進めている事例です。学びのプロセスを考慮することで子どもの理解も図られるようです。毎年夏に募集のある「心の輪を広げる体験作文」（主催：内閣府ほか）と組み合わせることも考えられます。



2

大阪ふれあいおりがみの活用事例

教員向けの事前研修の実施

1 取組みの内容

- ・おりがみを教員で試作したところ、意外と作るのが難しいことに気付いた。
- ・教員が難しく感じるのであれば子どもたちに上手く教えることが出来ないと思い、教育委員会から市内の先生方に呼びかけて自主的に事前研修を企画・実施した。
- ・市内40数校のうち、20校ぐらいから先生が集まり、とくに難しい「はこ」や「パクパク」などの折り方を事前研修で学んだ。
- ・折り方だけでなく、教え方のポイント（こんなところに気をつけよう）についても、参加者間で意見交換を行った。

2 工夫した点・苦労した点

工夫した点

- ・事前研修では、おりがみの折り方だけでなく、障がい理解を子どもたちに教える際のポイントなども、おりがみに記された文言を使ってともに考えた。
- ・事前研修を受けた先生が学校に戻られてから、ほかの先生方にも研修で学んだ事柄を伝えていただいた。

ここがポイント!



3 今後の取組みなど

- ・若い先生が増えていることもあり、先生自身の障がい理解を深めていただくことも必要と思う。その際にも、おりがみは分かりやすく、適した教材と感じている。
- ・「いろんな考えがあってもいい!」という考えに基づいて、お互いを認め合い、つながりあう関係づくりを今後も進めていきたい。



ひとことメモ

「子どもたちの障がい理解を深めるために何をすればいいんだろう…」と悩まれる先生もおられるようです。この事例のように、まずは先生方が集まって、おりがみを題材に話し合いをすることで、アイデアが生まれるかもしれません。

大学のサークルとの協働による点字学習

1 取組みの内容

- ・国語科での点字学習と共に、校区探検を通じて街中にある高齢者や障がいのある人への配慮を発見した。近隣の図書館を訪れて、点字図書や盲導犬コーナーの見学も行った。ほかにも、社協の協力を得たアイマスク体験、日赤からお借りした車いすで高学年児童で体験学習を実施した。
- ・特に3年生では、特別支援教育を研究される大学教員の方と、その大学の点字サークルの学生が講師となって点字学習を12月に行った。大学側から提供されたビデオを教材として学習したり、視覚障がいの児童を担当したことのある先生の話の聞くなどの事前学習を行った。
- ・点字学習は3年生の3クラスが、全3時間の学習を行い、①「点字を知る、読む、仕組み」、②「点字の書き、名刺の下書き」、③「点字の名刺作り、振り返り」という内容で実施した。
- ・これらの学習を終えた後に、おりがみによる振り返りの授業を行った。子どもたちもおりがみの記載内容を見て、「このことは勉強したことあるね!」と話していた。
- ・年度末には、これまで学んだ点字などについて、全校集会で学年発表をした。

2 工夫した点・苦労した点

- ・点字学習の中で自分の名刺を作っている。「名刺作り」という目標を持っているので、子どもたちも「さあ、自分の点字名刺をつくろう!」と一生懸命になり、できあがった後の満足感も大きかった。先生だけではなく、大学生と共に指導を受けたことで、点字を通して視覚障がいへの理解に深まりが見られた。

ここがポイント!



3 今後の取組みなど

- ・学んだことを家族に教えたり、校内の点字探しに熱中し、先生も知らない場所の点字を見つけ出す子どももいた。「知りたい」「見つけたい」という気持ちを引き起こす取組みが継続できれば良いと思っている。

ひとことメモ

自宅に帰ってから、学校で学んだ点字の話を自分の弟や妹に話す子どもがいるそうです。新しいことを学んだ喜びがそのような行動を起こさせるのでしょうか。学校・地域・家庭が一体となった実践が子どもたちを成長させていきます。

4

大阪ふれあいおりがみの活用事例

施設訪問との組み合わせ

1 取組みの内容

- ・児童にとって、障がいや障がいのある人と接する機会が限られているため、できるだけ機会を増やすなどして、「障がいは生活の中で色々な形で現れる」ということを学んでもらおうと考えている。
- ・学校近くにある高齢者の介護施設で、年間を通じて全学年が交流している。施設見学・昔遊びやゲーム・お手紙の交換などをする一方、高齢者の方が運動会や音楽会の見学に来られることもある。
- ・施設との交流を1度だけでなく、年間を通じて何度も行うことにより、お互いの理解をより深めるようにした。
- ・子どもたちの元気な笑顔に触れることで、子どもだけでなく施設の高齢者の方にとっても、良い交流が行えている。卒業後も交流が続いているケースもある。
- ・おりがみは、これらの取組みを振り返る教材として活用した。「あの授業で聞いたことがおりがみにも書かれている！」という発見をする児童もいた。

ここがポイント!



2 工夫した点・苦勞した点

- ・施設の訪問を「総合的な学習」の時間で行うとともに、国語科など教室での学びも行い、教科横断的な学習に取り組んでいる。
- ・おりがみを使ってそれ以前の学習を振り返り、それぞれの実践や教材が有機的につながるよう、心掛けている。

3 今後の取組みなど

- ・施設の訪問はこれまで継続して行ってきたことで、歴代の先生が積み重ねて来られて今に至っているとも言える。子どもたちの学びのために、受け取ったバトンを次代へ渡していきたい。



ひとことメモ

「学びと学びをつなげる」という意識を持つことで、子どもたちの理解がより深まるかもしれません。施設訪問で感じること、教室で学ぶこと、それぞれに意義があります。いろんな場面を使って、子どもたちに気づきの機会をもたらすことが大切なようです。

5

大阪ふれあいおりがみの活用事例

支援学級との交流事業との組み合わせ

1 取組みの内容

- ・支援学級の児童が増えてきているが、子どもたちの障がい理解・相互理解が十分に進まない中、ついうっかりと傷つける言葉遣いをする子どもがいる。支援学級の担任から話をしてもらうことで、気をつけるべきことを学んでもらっている。
- ・全学年で支援学級との交流会を実施している。遊びや作業を一緒に楽しみながら行うことを通じて、支援学級の子どもたちへの理解が自然と深まった。
- ・身近なところにある点字やユニバーサルデザインの調べ学習やおりがみによって、ユニバーサルデザインに関心をもつ児童が増えてきた。

ここがポイント!



2 工夫した点・苦労した点

- ・相手を傷つける「イガイガ言葉・トゲトゲ言葉」は子どもの意識を変えることで徐々に減ってきた。1回で終わりではなく、事あるごとに意識を喚起する取組みを行っている。
- ・おりがみの授業の中で、調べ学習で学んだことの振り返りを行うことにより、子どもの理解をより深めるよう工夫した。
- ・1時間のうちに4種類のおりがみを作り終えることは難しい。学びのポイントは教室で教えて、残ったおりがみは家庭学習の教材として活用した。

3 今後の取組みなど

- ・支援学級との交流を行うことで、お互いに顔見知りになって、学校内で声を掛け合う姿を見かける。障がいの理解を深めるためにも、このような取組みを続けていきたい。
- ・教員の有志が作業所から花の鉢植えを購入している。その花を教室に飾ることで、障がいのある人が丹精を込めて育てていることを伝え、感じてもらっている。

ひとことメモ

教室での実践を基本としつつ、遊びや作業を交えた交流、教室に作業所の鉢植えを飾るなど、子どもが気付きを得るきっかけは色んなところにあるようです。取組みのアイデアに詰まった時は、みんなが暮らす街にも目を向けてみませんか？